

**2015年度**

# **決算説明会資料**

**2016年5月18日**



**株式会社 メイコー**

**(証券コード:6787)**

## 注意事項

本資料には過去の事実以外に今後の業績見通し等の計画・戦略が含まれますが、本資料は金融商品取引法の開示情報ではありません。

これらの見通しは過去の事実ではなく、現時点で当社が把握できる情報で判断した想定及び所見で作成した見通しです。

特に電子回路基板業界では原材料価格の変化、多様な顧客市場動向、技術動向の変化、為替変化、税制・諸制度の変更、自然災害、国際紛争、その他、様々なリスク・不確実性があり、実際の実績は見通しと異なる場合がございます。

1

2015年度 実績

2

2016年度 計画

# 2015年度 決算ハイライト

## 売上

1. 売上高は前年比105%、44億円増の953億円となった
  - ・ 車載向けは好調を維持し、堅調に推移
  - ・ スマートフォン向けは、主要顧客からの受注が増加し、大きく伸長

## 利益

1. 歩留り改善、構造改革の取組み成果により、営業利益は大幅改善
  - ・ 前年実績から62億円改善し、33億円を確保
  - ・ 第2四半期以降、海外3工場の営業利益黒字化が定着
2. 営業外で円高による為替差損の発生により、経常利益は赤字
3. 最終損益は、減損損失の計上等により2期連続の赤字

## 資金

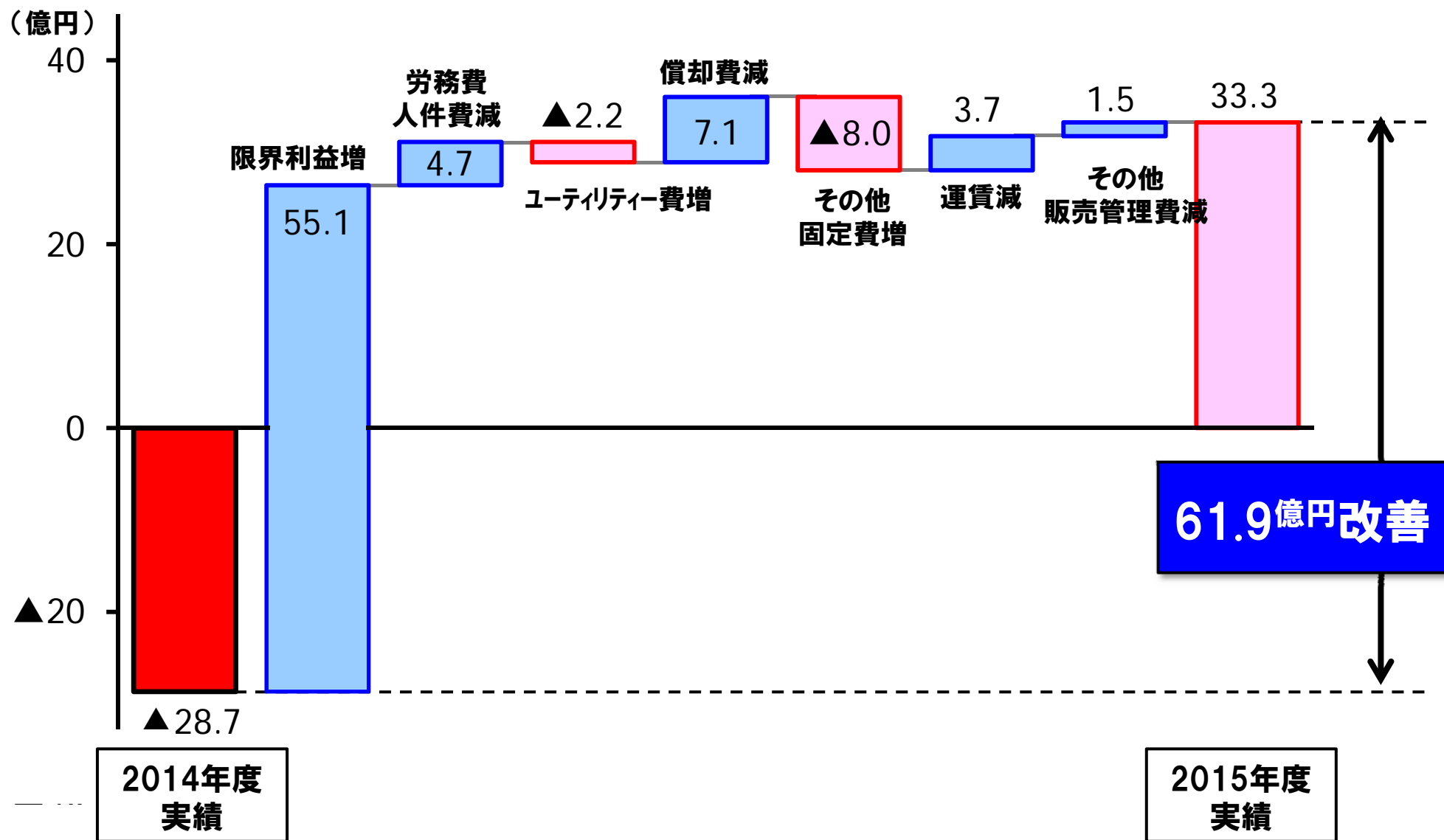
1. 第三者割当による優先株式発行で50億円の資本増強  
→ 2度の減損損失計上により毀損した純資産を改善
2. フリーキャッシュフローの黒字転換により、有利子負債を32億円削減

# 2015年度 連結実績

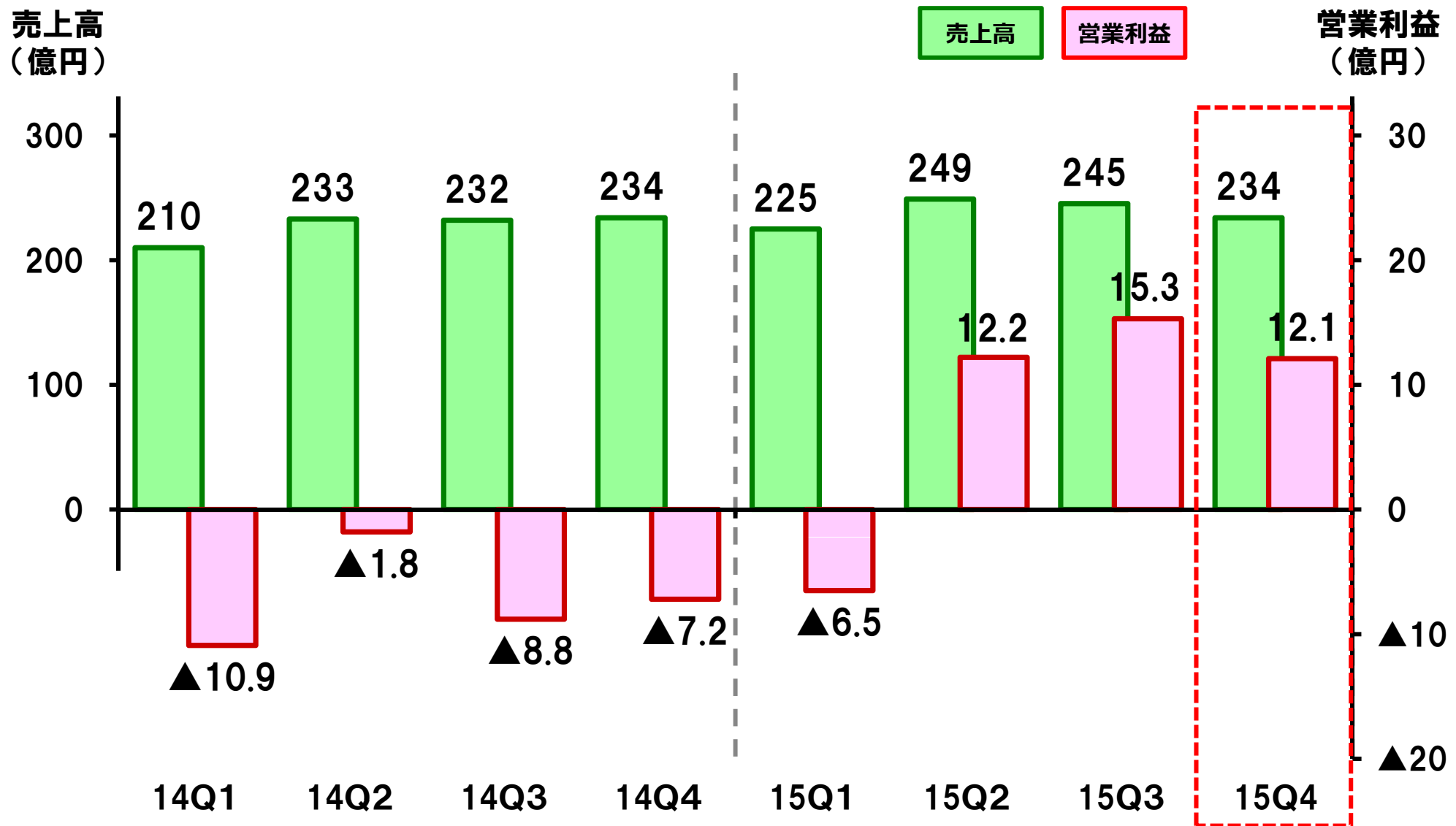
(単位：億円)

	2015年度 実績	2014年度 実績	前年比		2015年度 業績予想 (15年11月公表)
			増減額	増減率	
売上高	953	909	+44	+4.8%	931
営業利益	3.5% 33.3	▲3.2% ▲28.7	+61.9	-	2.6% 24.0
経常利益	▲0.5% ▲4.9	1.2%	-15.7	-	0.4% 4.0
当期純利益	▲11.8% ▲112.5	▲10.5% ▲95.7	-16.8	-	▲10.5% ▲98.0
期中平均為替レート (円 / USD)	120.1	110.6			

# 営業利益増減分析 ～ 前年比



# 売上高と営業利益推移



# 2015年度 海外工場実績

(単位:億円)

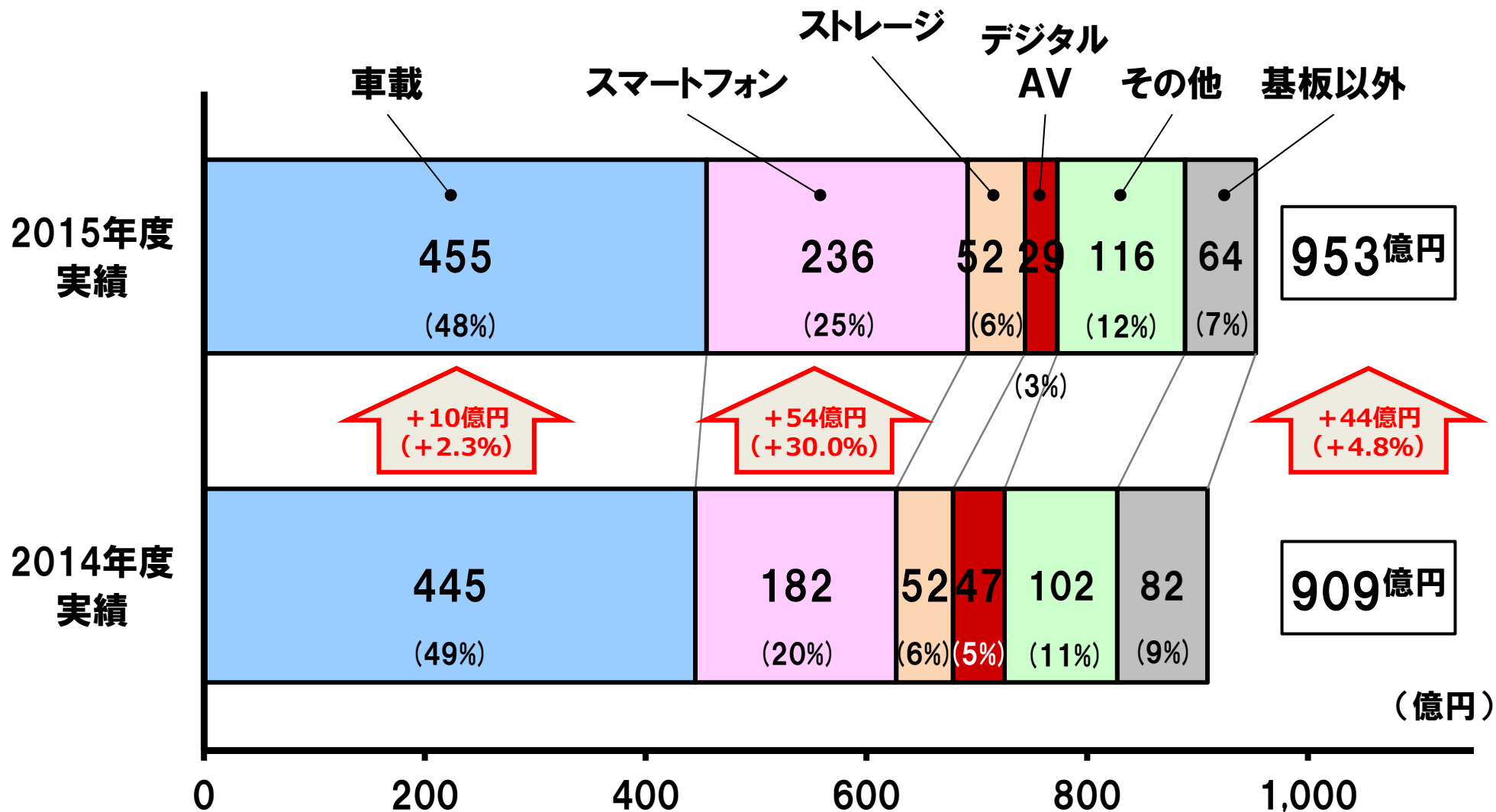
		2015年度 実績	2014年度 実績	前年比	
				増減額	増減率
広州工場	売上高	319	336	-16	-4.9%
	営業利益	5.4% 17.3	3.6% 12.1	+5.2	+43.3%
武漢工場	売上高	320	328	-8	-2.3%
	営業利益	1.4% 4.6	▲5.4% ▲17.8	+22.4	-
ベトナム 工場	売上高	166	111	+54	+48.9%
	営業利益	5.4% 9.0	▲15.0% ▲16.5	+25.5	-
期中平均為替レート (円/USD)		120.1	110.6		

※ ベトナム工場はタクト工場とタンロン工場の連結になります



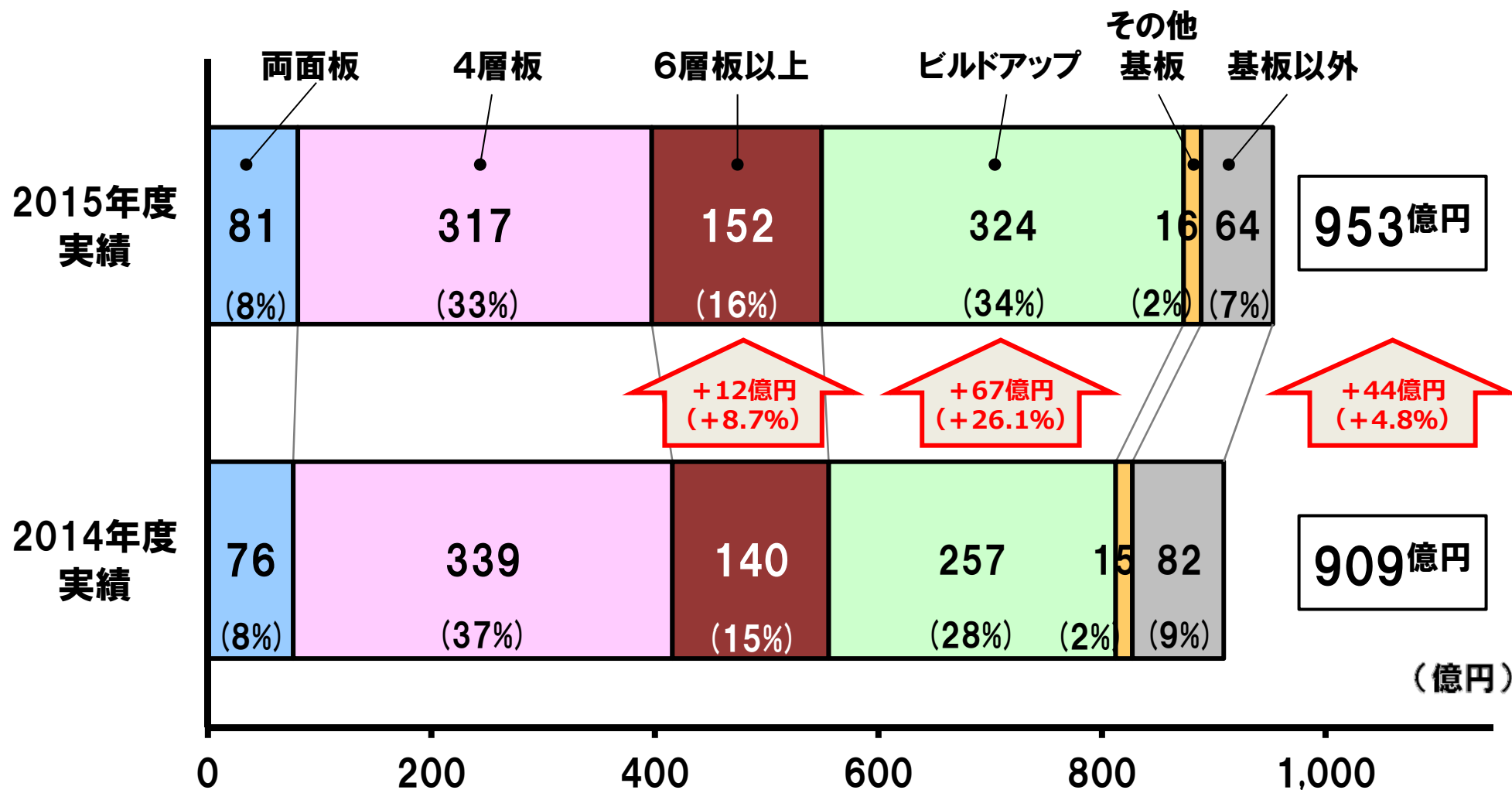
# 販売実績 ～ 基板用途別

(単位：億円)



# 販売実績 ～ 基板仕様別

(単位：億円)



1

2015年度 実績

2

2016年度 計画

# 2016年度(通期)計画 連結業績

(単位：億円)

	2016年度 計画	2015年度 実績	前年比	
			増減額	増減率
売上高	912	953	-41	-4.3%
営業利益	4.2% 38	3.5% 33	+5	+14.1%
経常利益	2.2% 20	▲0.6% ▲5	+25	-
当期純利益	1.4% 13	▲11.8% ▲113	+126	-
期中平均為替レート (円 / U S D)	110.0	120.1		

# 2016年度(通期)計画 海外工場業績

(単位：億円)

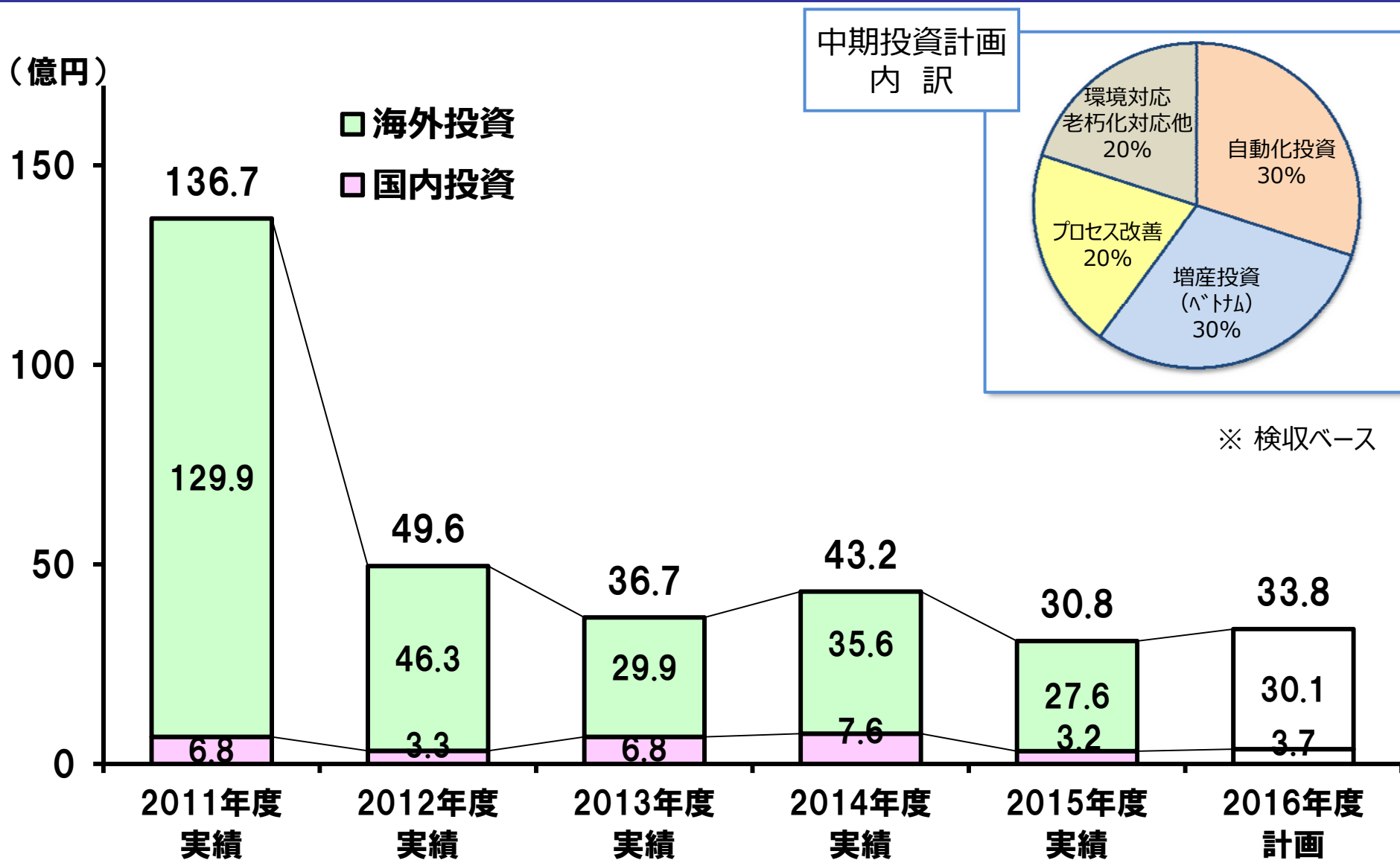
		2016年度 計 画	2015年度 実 績	前年比	
				増減額	増減率
広州工場	売 上 高	233	319	-86	-27.0%
	営 業 利 益	6.2% 15	5.4% 17	-3	-15.7%
武漢工場	売 上 高	311	320	-10	-3.1%
	営 業 利 益	4.2% 13	1.4% 5	+9	1.8倍
ベトナム工場	売 上 高	175	166	+9	+5.4%
	営 業 利 益	7.5% 13	5.4% 9	+4	+44.4%
期中平均為替レート (円/USD)		110.0	120.1		

※ ベトナム工場はタクトット工場とタンロン工場の連結になります

## ■ 事業推進のポイント

1. 「品質」「コスト」「納期」でNo.1の工場を目指す
2. ベトナム事業の更なる強化
3. 構造改革の継続
4. 財務体質の改善 ～ キャッシュフローの健全化

# 設備投資計画





[http://www.meiko\\_elec.com/](http://www.meiko_elec.com/)